

# 釜石市子ども・子育て応援プラン（第3期 釜石市子ども・子育て支援事業計画）の概要

## 1. 計画の基本的事項

### ■計画策定の趣旨

質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供や子どもの貧困対策、地域での子ども・子育て支援の充実を目的として策定する。

### ■計画の位置づけ

子ども・子育て支援法第61条に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」および、次世代育成支援対策推進法第7条に基づく「市町村行動計画(地域行動計画)」、子ども基本法及び子どもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律に基づく「子どもの貧困対策計画」として一体的に策定  
・第3期計画に「釜石市幼児教育振興プラン」を包含し、釜石市総合計画など上位計画や関連計画と整合性を図りながら推進する計画

### ■計画の期間

令和7年度～令和11年度（5年間）

## 2. 基本理念

**生まれる喜び 育てる楽しさ**

**こどもまんなか かまいしの未来**

### ◆基本理念の趣旨◆

子どもは地域の宝です。すべての子どもの誕生が家庭や地域から祝福され、子育てが安心しておおらかに子どもを育てることができ、子どもを取り巻く地域の人たちがゆるやかに結びつくことにより、子どもが生まれ育った環境によって現在や将来が左右されずに、子どもの最善の利益が確保され、子どもが主体的に自分らしく成長できる、子ども・子育てにやさしいまち『かまいし』をめざします。

## 3. 計画の基本的な視点

### ①子どもの視点

子どもの幸せと命の大切さを考える視点

### ②親の視点

子育ての楽しさと幸せを感じられる視点

### ③地域の視点

地域社会みんなで子育てを支援する視点

## 4. 現状・第2期及び幼児教育振興プランの評価から見える課題

### [安心して妊娠・出産・子育てができる]

・悩み事1位は「子どもを叱りすぎている気がする」25.6%  
・充実を望む子育て支援策1位は「妊娠・出産・産後に関する経済的支援」25.6%、2位は「妊娠・出産・産後に関する相談対応」25.3%  
⇒妊娠・出産・子育てのための切れ目のない支援が重要

### [安心して子育てできる教育・保育サービスの充実]

・日常や緊急時に子どもをみてもらえる親族・知人がいない人が16.1%  
・長期休暇の学童育成クラブ利用意向で「利用したい」が、低学年で98.4%、高学年で86.1%  
⇒保護者のニーズに沿った、学童育成クラブ等の運営が必要

### [誰もが地域の中で豊かに子育てできる]

・子育てに関する情報入手方法1位は「インターネット」69.1%  
・ひとり親世帯のほうが「苦しい」と感じている  
・雨の日や土・日に子どもが遊べる室内の遊び場がほしい  
・子どもが色々な経験が出来るような環境がほしい  
⇒支援が必要な子の増加に伴い、保育士等の確保が必要  
⇒困難な問題を抱える家庭や子どもに対して支援が必要

### [釜石市幼児教育振興プラン]

・令和5年度から釜石市幼児教育アドバイザーを配置  
・特別な配慮や支援が必要な子が増えており、職員が子どもへの対応の仕方に困り感を感じている  
⇒各施設において、幼児教育の推進が必要  
⇒職員の質の向上のため、研修・研究の充実が必要  
⇒小学校との接続をスムーズに行うため、関係機関との連携が必要

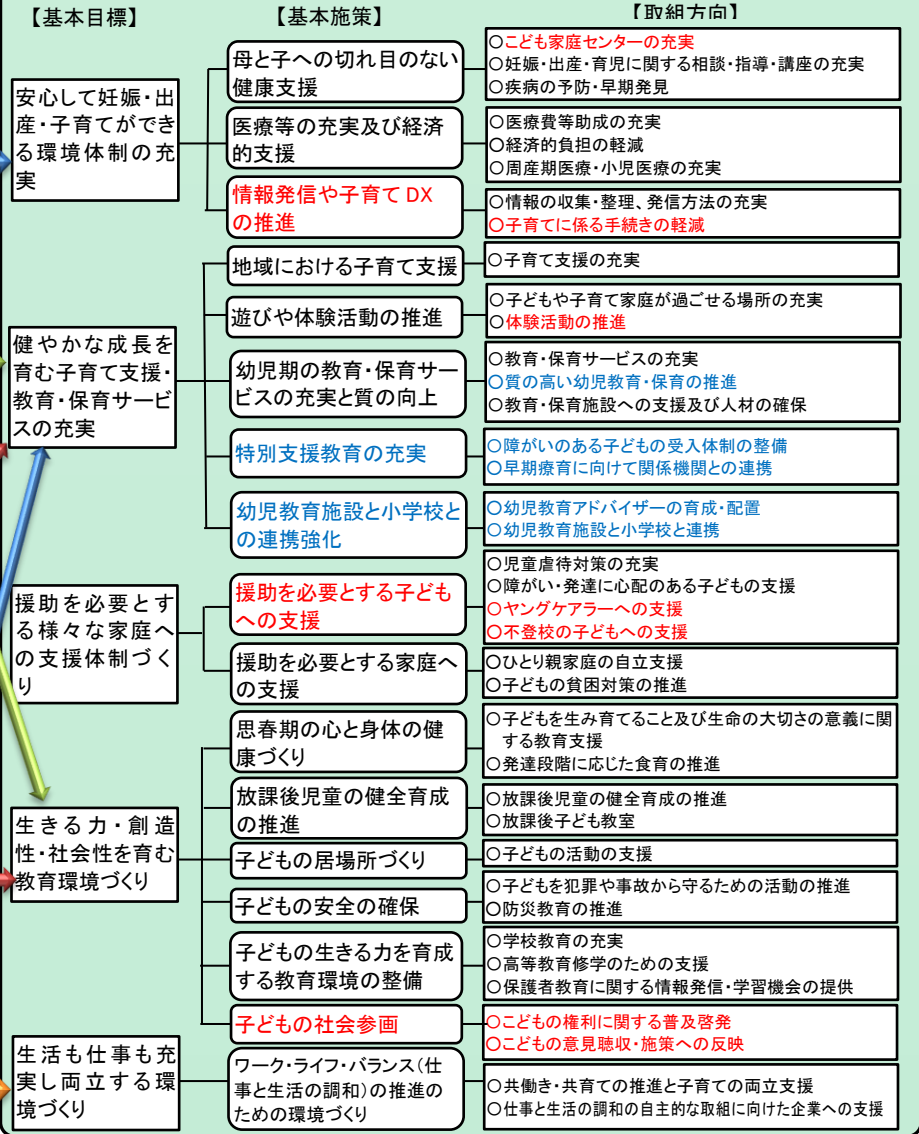
### [生きる力・創造性・社会性を育むことができる]

・こどもの居場所として利用させたい施設1位は、「公園や校庭など外遊び」76.7%、2位「児童館、公民館、図書館」63.8%  
・親中心の生活リズムに合わせるので子どもの寝る時間が遅い  
⇒子どもが安心して過ごせる居場所づくりが求められている  
⇒保護者に子育てや教育、食育や生活習慣等に関して学べる機会を提供することが必要

### [生活も仕事も充実し両立できる]

・母親及び父親ともに「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」と回答  
・悩み事2位は「子どもとの時間を十分に取れていない」21.3%  
⇒父親の家事・育児参加を促す取組

## 5. 子ども・子育てに関する施策の体系



重点施策 1…ライフステージに応じた母と子への切れ目のない支援体制の充実  
 <重点施策> 重点施策 2…幼児教育施設における教育内容や特別支援教育の充実  
 重点施策 3…すべての子どもが安心して居場所づくりの推進